

令和4年8月22日

日野町議会議長 小谷 博徳 様

日野町議会議員

松尾 信孝



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の主旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の相手
<p>このままで良いか可燃ごみ収集体制</p>	<p>6月議会でも指摘した町内可燃ごみ収集体制について、とりわけ深刻な高齢化を迎える本町において、その将来の体制について危機意識をもって取り組む必要性を、共有しました。住民の日常生活が影響する体制は、かなり前もって取り掛かる必要があると思う。</p> <p>執行部の取り組みの決意を問う。</p>	<p>1. 収集体制について</p> <p>①集積所までは住民、そこからの運搬は行政という基本姿勢は変わらないか。</p> <p>②調査の結果、家庭から集積所までのごみ出しの距離に地区によりかなりの差がある。どの程度認識しているか。</p> <p>2. ごみの総量削減について</p> <p>①可燃ごみ総量削減に対する町の取り組みの現状を具体的施策とともに伺う。</p> <p>②生ごみ処理機購入費補助金事業の現状は。過去5年間の活用実績は。</p> <p>③新しい技術、時代に対応した新たな補助事業の導入は考えられないか。</p>	<p>町長</p>